

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	株式会社リベラー
住所	大阪府大阪市谷町3丁目1番9号 MG大手前ビル2階
電話番号	06-6948-5435

事業所番号	2719402717
管理者名	住吉 健太郎
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		65	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		40	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			

(III) 多様な働き方（※）		15	点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）		5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(IV) 支援力向上（※）		15	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している	○		
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）		5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

(VI) 経営改善計画		0	点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○		
期限内に提出していない場合:-50点			

(VII) 利用者の知識・能力向上		10	点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	155	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	62,876	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	10,792	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.82	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	--------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	-185,829,195	円	利用者に支払った賃金総額	12,716,586	円	収支	▲ 198,545,781	円
-----------------	--------------	---	--------------	------------	---	----	---------------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	92,437,920	円	利用者に支払った賃金総額	90,680,910	円	収支	1,757,010	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------------------	-------------------------------------

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-----------------------	--------------------------

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------	-------------------------------------

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 感染症防止対策及び災害時における対応	
研修講師 住吉 健太郎	
実施日・受講者数 8月 9日 20人	

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 就労継続支援A型テックエキスパート	
実施日/参加者数 9月 22日 2人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 大阪勤業展2023	
主催者名 株式会社コンフォート	
日時 10月 18日	
内容 主に大阪府下にある企業との商談会及び視察。	

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 令和4年 4月 1日	
人事評価制度の対象職員数 221名	
うち昇給・昇格を行った者 221名	
当該人事評価制度の周知方法	
ポータルサイトでのwebによる周知	

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 9月30日～	
就業時間 9:30～16:30	
職務内容	
支援員	

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

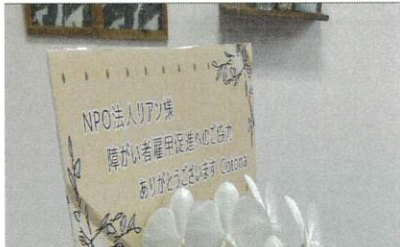

⑥ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社リベラーラ	事業所番号	2719402717
住 所	大阪市中央区谷町3丁目1番9号MGビル2階	管理者名	住吉 健太郎
電話番号	06-6948-5435	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>令和5年、大阪で初めてとなるLLP事業を立ち上げたCotonaより活動の趣旨・方針に対して、リベラーラとして参加していくことを決めました。障害福祉についても理解をされており、組合に参加することで、党事業所利用者様の就労先にも結び付くことが期待できる。</p>	<p><活動の様子></p> <p>デザイン木札を挿した花卉</p> 
<p><目的></p> <p>組合に加入することで、様々な特典（サービス）を受けることが可能。また、Cotonaより依頼を受けて、利用者様へ業務としてお願いしていくこともできる。また、アート作品の作成及びリース事業は党事業所の利用者様の「やりたいことを仕事に」とマッチしている。新たな仕事と障がい者雇用を促進し、地域と関わりながら社会貢献の一環になると考えている。</p>	 <p>活動内容の追加コメント</p>
<p><成果></p> <p>党事業所の利用者様は、人に必要とされるサービスに関われることに誇りを持ち、企業は利用者様が会社にとって必要な存在となり、双方の成長へとつながっていくことが期待できる。将来的には、Cotonaの組合に参画される企業様とのつながりを持つ事で、就労先（雇用先）にもなっていく。大企業でなくとも、我々中小企業がチームとなる事で、障害者雇用を促進していくことが最終的な終着点となる。</p>	<p>活動内容のコメント：Cotonaにおける看板作成の作業を受託しており、デザイン(芸術)分野で創造力・独創性やひらめきといった事が、一人で黙々と作業することが好きな方にとって、集中力も持続されている。絆HDによる施設外就労先でも、アート事業を行っているので、興味がある方がいれば、まずは体験できる環境も整っている。</p>


連携先の企業等の意見または評価

<p>有限責任事業組合Cotonaは、「法定雇用率未達成企業をゼロにする」社会を目指すためにも「事業性」のみの追求では、障害者雇用の継続が難しい側面があります。「障害者のやりたい仕事」と「企業の事業性」を両立させることで、共生社会の実現、新しい雇用のかたちの創出が可能になると考えています。今回、就労継続支援事業として利用者様のやりたいことが、2023年に全国認可されたLLP制度を活用し、障がいのある方達にとって本当に働きたい環境が提供されています。障害者雇用は一部の人の話ではなく、社会全体で考え、幸せな働き方に向けた気づきへとつながる機会でもあります。そのため、良い取り組みが増えていくような働きかけと一緒に続けていくことがとても大切です。「やりたいこと」と「事業性」の両立という私どもの活躍に共感いただき、「Cotona」の「障がい者雇用の促進」への取り組みに参画頂けると幸いです。</p>			
連携先企業名	有限責任事業組合Cotona	担当者名	吉田 倫子

就労継続支援 A 型事業所における販路拡大に向けた商談会参加報告

事業所名	株式会社リベラー	事業所番号	2719402717
住所	大阪市中央区谷町3丁目1-9 MG大手前ビル2階	管理者名	住吉 健太郎
電話番号	06-6948-5435	対象年度	令和 5 年度

販路拡大の商談会等への参加

<p><活動内容></p> <p>活動場所 インデックス大阪 展示場</p> <p>実施日程 2023年6月17日(土)10:00~15:00</p> <p>活動目的 インターペット大阪への参加を行い、ペットのロンパース及び服飾品の販路拡大につながる商談を行う。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>想像していたよりもはるかに多くの来場者がいて、ペット業界における活気を感じた。大多数の来場者が自分のペットを連れてきており、各ブースにて服飾等の試着も行っていた。その場でペットの服の試着ができる環境は、飼い主にとってメリットであり店舗側としても試着してもらった上で商品説明ができるので双方にとってメリットがあると感じた。また昨今のコロナ禍を受け、空調ファンのついたペット衣服を開発するなど時勢に応じた商品開発に取り組んでいるのだと改めて理解することができた。</p>
<p><目的></p> <p>活動のねらい 本事業所の活動の一つであるものづくりの製品紹介および販路の拡大、また他業種との連携を目的とする。</p> <p>事業所にとってのメリット 販路拡大、コスト削減等</p> <p>対象者にとってのメリット 製品選択の幅を広げられる。弊社への製品アピールを行うことができる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 異業種間での意見交換及び、弊社事業における強みと弱みの抽出を行うことができた。また、顧客ニーズをある程度押し量ることができた。さらに現在のペットロンパースにおける流行も知ることができた。</p> <p>得られた成果 犬種によってサイズが大幅に違うため、サイズの幅を広げること考えに入れなければならないと感じた。また、企業によって抱えている課題が違っており、課題克服のために本事業所の事業内容をマッチングさせる事も十分可能だと分かった。個別ニーズないしはオーダーメイドでのシステム構築も商品開発時の一案にいれていきたい。</p> <p>課題点 企業によって抱えている課題が違う事により、パッケージ化された業務委託内容ではだめだと感じた。企業ごとないしはお客様一人一人へのヒアリングしてニーズの把握に努めなければならないと感じた。さらにペットの衣服に関してはそれぞれの企業が特色を以て取り組んでおり、弊社での製品開発に関してもアピールポイントが必要だと感じた。</p>	

販路拡大に向けた企業等の意見または評価

<p>実際に商品開発の話を持ってみると、どこの企業も綿密な顧客ニーズの把握に努めていた。事業所における商品開発は、大まかなサイズでのロンパース作成となっていたため顧客のニーズにぴったりフィットした商品開発が大事だと痛感した。また、コロナ禍を受けて外出の機会も減り、ペット同伴での外出の機会も減っていたがそういった逆風もチャンスに変えてコロナ禍での社会に迎合する形での商品開発を進める企業も多く、ピンチをチャンスに変える事業計画が大事だと感じた。今後新たに商品開発を進めるにあたっては、顧客ニーズの把握を重点的に行うとともに社会的な情勢、社会の動きにもアンテナを張って検討を重ねていきたい。</p> <p>今後の支援力強化に向けた課題</p> <p>現在事業所で取り組んでいる犬用の服やリボンは競争相手が多く、既存の市場に入り込んでいくのは工夫が必要かと思われた。他方で、服のサイズを変えたり、通気性の良い素材もしくは扇風機入りの服など、多種多様な工夫が見て取れた。今後商品開発を行うにあたって今回の展示会を参考に事業所独自の工夫を皆で考えていきたい。</p>			
企業名	一般社団法人ペットフード協会 一般社団法人日本ペット用品工業会 メッセフランクフルト ジャパン株式会社	担当者名	加来 / 小田島

就労継続支援 A 型事業所における販路拡大に向けた商談会参加報告

事業所名	株式会社リベラーラ
住 所	大阪市中央区谷町3丁目1-9 MG大手前ビル2階
電話番号	06-6948-5435

事業所番号	2719402717
管理者名	住吉 健太郎
対象年度	令和5年度

販路拡大の商談会等への参加

<p><活動内容></p> <p>活動場所 マイドームおおさか 1階~3階展示場</p> <p>実施日程 2022年11月16日(水)13:30~16:30 2022年11月17日(木)10:30~15:00</p> <p>活動目的</p> <p>今回の大阪勤業展は、昨年度(340社)より、360企業・団体が出展し、しかもそのうち約4割が新規での出展となるとの事で、新規での外部委託業務の創出及び既存の業務の効率化、簡素化を図るための知見を得る事を期待して商談会に参加した。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>   <p>様々な企業が出展していたので、デザインやプログラミングのブースだけでなく、昨年にはなかった食品関連のブースも伺うことができました。昨年も参加させて頂いたが、コロナ禍からの回復の兆しが見える形で産業全体としての盛り上がりを感じることができた。新規企業も多く、そういった企業に対して生で意見を交換できる場があるという事は非常にありがたい事と感じた。</p>
<p><目的></p> <p>活動のねらい 本事業所の主要な活動である動画、デザイン、プログラミングを他社の業務連携、協力を図る。また、本事業所で扱っているプログラムの見直しや外注先の新規開拓を想像する。</p> <p>事業所にとってのメリット 新規顧客開拓、業務の効率化</p> <p>対象者にとってのメリット 本事業所を知ることにより、新たな外部委託先の創出と新規顧客獲得につながる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 最先端の技術や印刷、デザイン技術及びHP作成等における意見交換。</p> <p>得られた成果 企業ごとに抱えている課題は様々であり、本事業所でのスキルや技術での委託は十分可能であることも分かった。今回の狙いとは逸れるが、特に共通して事として人材の獲得、育成が大きな課題として存在することが分かった。</p> <p>課題点 システムにおける安全性の確保や業務成果物の納期等解決すべき課題の抽出も行うことができた。</p>	


販路拡大に向けた企業等の意見または評価

<p>参加していた企業と意見交換を行うことによって、弊社でのシステムや納期等解決すべき課題も多く存在することも分かった。特に納期に関しては、期限を多めに取っておく事や、同一案件に対して複数人での対処を行うなど課題点克服に向けた提案を相手企業から貰うこともできた。今回の商談会の内容を利用者と共有することによって利用者のモチベーションの向上や課題克服のための立案など業務における活力を得る事ができた。</p> <p>今後の支援力強化に向けた課題</p> <p>出展している企業の中には、自社での広告やHP作成が苦手という企業も散見された。そういった企業の中で、障害福祉に取り組んでいる弊社にて外部委託としてチラシやHP作成について考えてみたいという企業もあった。デザインや広告、HP作成を業務として取り組んでいく中で、自身でもブースを設けてみるのも良いのではないかと感じた。ただし、弊社の強みや弱みといった部分をさらに分析し、納期や作業の継続性等の弱みをどう克服するか、またデザイン性や斬新なHPの創出といった強みをどのようにアピールするかについて検討をする必要を感じた。</p>			
企業名	株式会社コンフォート	担当者名	武田 真司

他の就労継続支援 A 型事業所における視察実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 テックエキスパート	事業所番号	2710902079
住所	大阪府高槻市上田辺町1-30 大阪住宅ビル5階	管理者名	砂田 裕章
電話番号	072-681-0122	対象年度	令和5年度

視察・見学の概要

<活動内容> 視察場所 テックエキスパート 実施日程 令和5年9月22日（金） 15:00～ 参加者数 等 小川一也・山路加奈子（テックエキスパート） 小西佑一・辻川潤一（リベラーラ）	<視察の様子> 活動の様子 実際に利用者が作業されている現場の様子も見学させて頂いた。事業所の取り組みについてサブマネージャーの小川一也様とサービス管理責任者の山路加奈子様から説明をお聞きした。パソコン事業の取り組みについて、業務の内容や提携先との連携についてどういった取り組みをなされているかについて詳しく伺う事ができた。 成果物の写真 
<目的> 他地域での事業活動見学 今後の事業活動にとってのメリット 利用者の受け入れまでの体験事業や業務内容、実際に提携されている外部企業との連携について学ぶことができた。	
<成果> 実施した結果 受け入れの際の体験事業（1週間利用）や生産活動収入を維持するための業務内容など参考となる部分が多かった。 得られた成果 生産活動収入を上げていく為の業務内容について確認させて頂き、提携先企業など参考になった。 課題点 在宅利用はほとんどなく、現在の利用者は通所に対応されているが、利用者の特性やニーズによって、今後受け入れ体制を工夫していきたいとの事。	活動内容の追加コメント 就労継続支援A型事業所・就労継続支援B型事業所・就労移行支援事業所の併用による事業所にて事業展開されており、A型事業は主にパソコンを使用しているデータ入力や給与計算（社労士事務所と提携）などのパソコン業務を行っていただいた。またパソコン教室やパソコン・スマホ修理、子どもプログラミング教室などもあわせて事業が行われていた。

連携先の企業等の意見または評価

視察した結果に対する意見または評価 利用者様の契約に至るまでの経緯についての違いや業務内容、提携先企業についての情報を共有することができた。就労継続支援事業所の事業運営に関して意見交換もできたので、今後も事業所間の交流を増やしていきたい。 今後の事業強化に向けて 過去の在宅利用での受け入れについて、利用者の出席率や生産性の維持、連携の方法などでうまくいかなかった経緯があるが、他事業所を参考に対応について再検討していきたい。また、提携先企業の情報共有を行い、こういった業種で就労継続支援事業所の需要があるかを把握し、アプローチしていきたい。			
連携先企業名	株式会社 テックエキスパート	担当者名	小川 一也